

## 『中央卸売市場』及び『食に対する意識』に関するアンケート調査

### 1 調査目的

市民が思う「中央卸売市場」及び「食に対する意識」の現状を把握し、当市場の将来構想を踏まえた「再整備」へと繋げていくとともに、今後の中央卸売市場の「あり方」や「機能」等を検討していく資料とするため、市政アンケートモニター調査を実施しました。

### 2 調査対象

市政アンケートモニターとして委嘱した市内在住150人

### 3 回収件数

147件（回収率 約98%）

### 4 調査方法

インターネットによるアンケート調査

### 5 調査期間

令和5年6月19日（月）～令和5年7月20日（木）

### 6 担当課

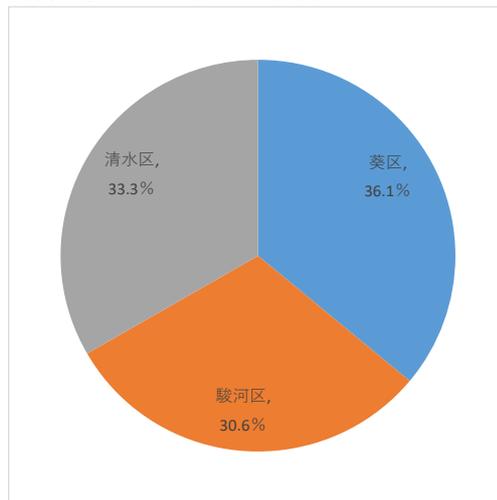
中央卸売市場

### 7 回答者の属性

#### 属性1 回答者の居住地

・回答者の居住地は、「葵区」36.1%「駿河区」30.6%「清水区」33.3%となっています。

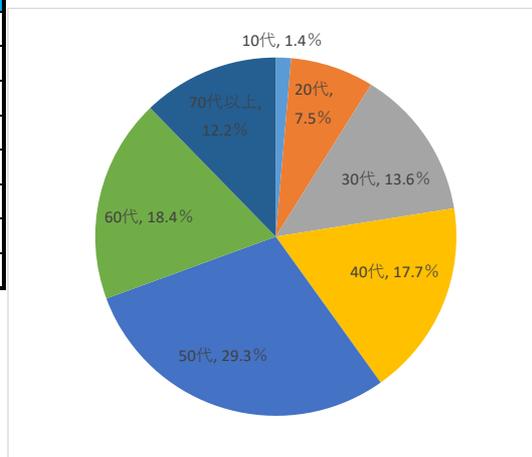
項目	回答数	割合
葵区	53人	36.1%
駿河区	45人	30.6%
清水区	49人	33.3%
合計	147人	100%



#### 属性2 回答者の年代

・回答者の年代は、「50代」が29.3%と最も多く、次いで「60代」「40代」「30代」が10%代となっています。

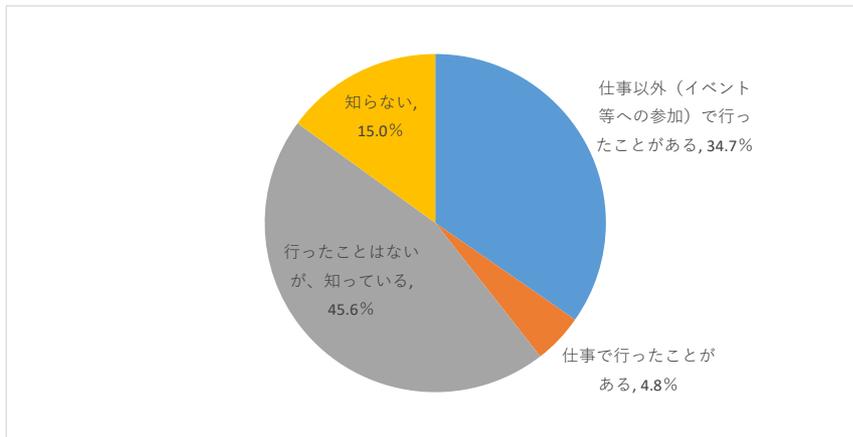
項目	回答数	割合
10代	2人	1.4%
20代	11人	7.5%
30代	20人	13.6%
40代	26人	17.7%
50代	43人	29.3%
60代	27人	18.4%
70代以上	18人	12.2%
合計	147人	100%



**問1** あなたは「静岡市中央卸売市場」を知っていますか

静岡市中央卸売市場の認知度は、「行ったことがある」「知っている」をあわせて85%となっています。

項目	回答数	割合
仕事以外（イベント等への参加）で行ったことがある	51人	34.7%
仕事で行ったことがある	7人	4.8%
行ったことはないが、知っている	67人	45.6%
知らない	22人	15.0%
合計	147人	100.0%



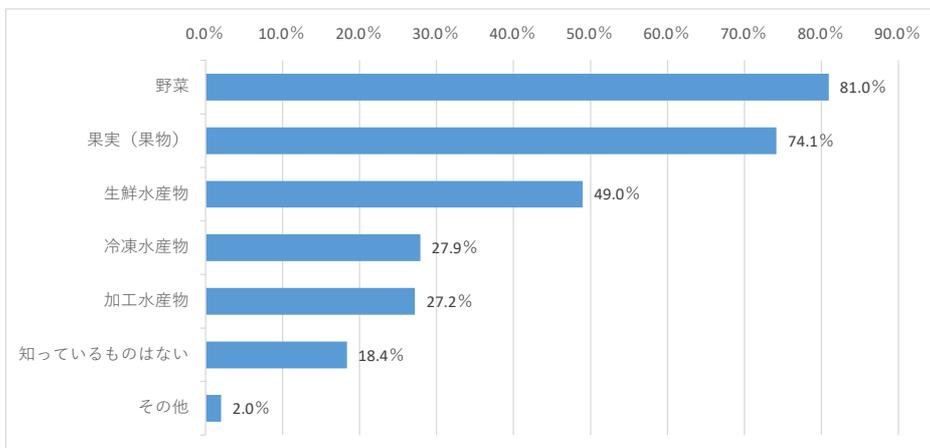
**問2**

「静岡市中央卸売市場」で取り扱う品目のうち、あなたが知っているものを選んでください。（複数回答可）

静岡市中央卸売市場の取り扱う品目について青果物（野菜・果実）が70%以上と高く、生鮮水産物は約50%となっています。

項目	回答数	割合
野菜	119人	81.0%
果実（果物）	109人	74.1%
生鮮水産物	72人	49.0%
冷凍水産物	41人	27.9%
加工水産物	40人	27.2%
知っているものはない	27人	18.4%
その他	3人	2.0%
合計	411人	

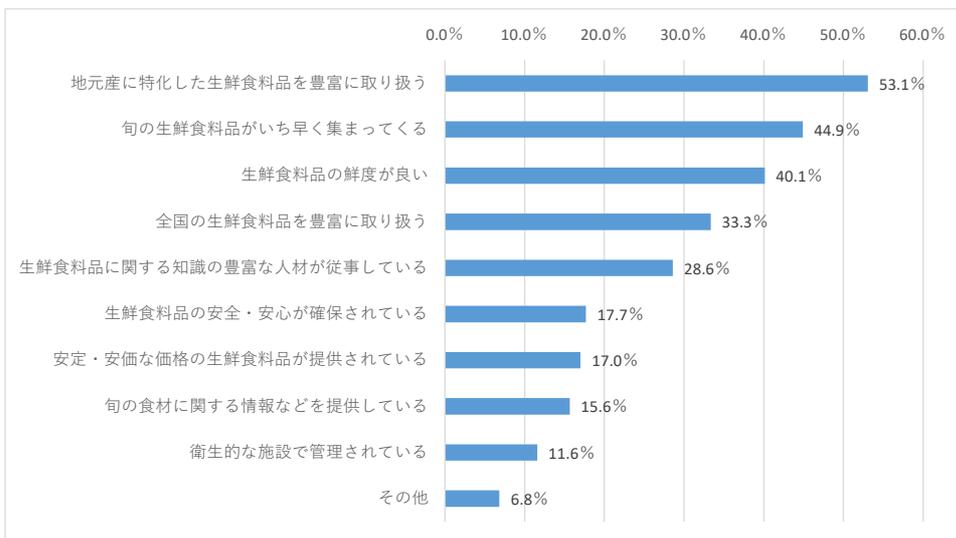
その他の回答として「生花」「ラーメン屋」があげられました。



**問3 「静岡市中央卸売市場」のイメージについて当てはまるものを選んでください。（複数回答可）**

静岡市中央卸売市場のイメージは、「地元産に特化した生鮮食料品を豊富に取り扱う」が53.1%と最も多く、続いて「旬の生鮮食料品がいち早く集まってくる」、「生鮮食料品の鮮度が良い」がそれぞれ40%台となっています。

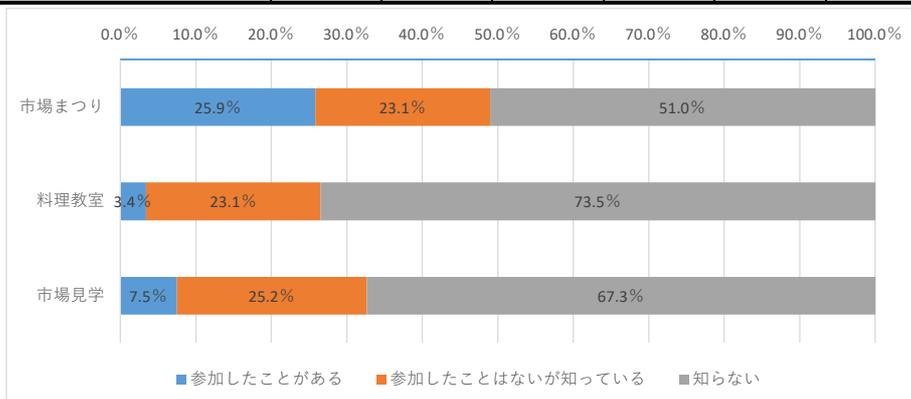
項目	回答数	割合
地元産に特化した生鮮食料品を豊富に取り扱う	78人	53.1%
旬の生鮮食料品がいち早く集まってくる	66人	44.9%
生鮮食料品の鮮度が良い	59人	40.1%
全国の生鮮食料品を豊富に取り扱う	49人	33.3%
生鮮食料品に関する知識の豊富な人材が従事している	42人	28.6%
生鮮食料品の安全・安心が確保されている	26人	17.7%
安定・安価な価格の生鮮食料品が提供されている	25人	17.0%
旬の食材に関する情報などを提供している	23人	15.6%
衛生的な施設で管理されている	17人	11.6%
その他	10人	6.8%
合計	395人	



**問4 「中央卸売市場」のイベントについて教えてください。**

静岡市中央卸売市場のイベントの認知度は、「市場まつり」が半数ほど参加または知っているという回答した割合が約50%となっております。市場見学、料理教室については67.3%、73.5%が知らないという回答になりました。

	市場まつり		料理教室		市場見学	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
参加したことがある	38人	25.9%	5人	3.4%	11人	7.5%
参加したことはないが知っている	34人	23.1%	34人	23.1%	37人	25.2%
知らない	75人	51.0%	108人	73.5%	99人	67.3%

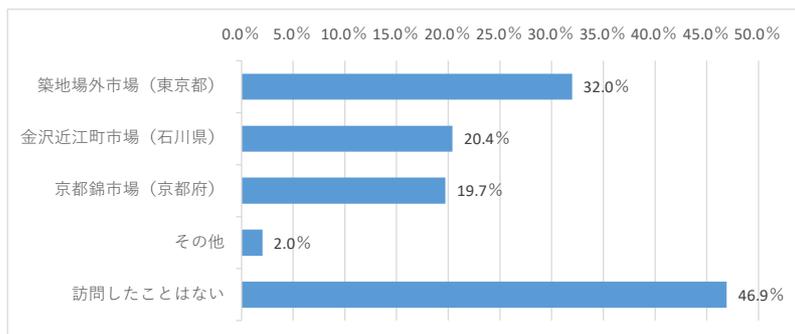


**問5 あなたが訪問したことのある他都市の「場外市場」はどこですか？（複数回答可）**

訪問したことのある場外市場は、「築地場外市場」が32%「金沢近江町市場」20.4%「京都錦市場」が19.7%となっています。また他都市の場外市場は訪れたことがない人が46.9%となりました。

項目	回答数	割合
築地場外市場（東京都）	47人	32.0%
金沢近江町市場（石川県）	30人	20.4%
京都錦市場（京都府）	29人	19.7%
その他	3人	2.0%
訪問したことはない	69人	46.9%
合計	178人	

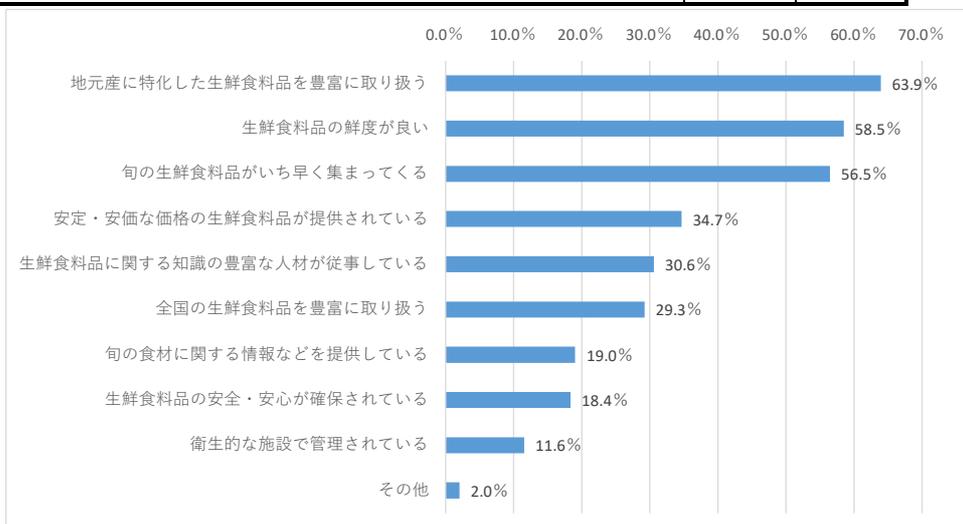
その他の回答として  
「清水魚市場 河岸の市」「用宗魚市場」  
「焼津さかなセンター」「沼津魚市場」  
「はこだて自由市場」  
があげられました。



**問6 あなたは「場外市場」にどのようなイメージを持っていますか？（複数回答可）**

場外市場にもつイメージは多い順に「地元産に特化した生鮮食料品を豊富に取り扱う」、「生鮮食料品の鮮度が良い」、「旬の生鮮食料品がいち早く集まってくる」となっており、それぞれ半数以上の回答がありました。

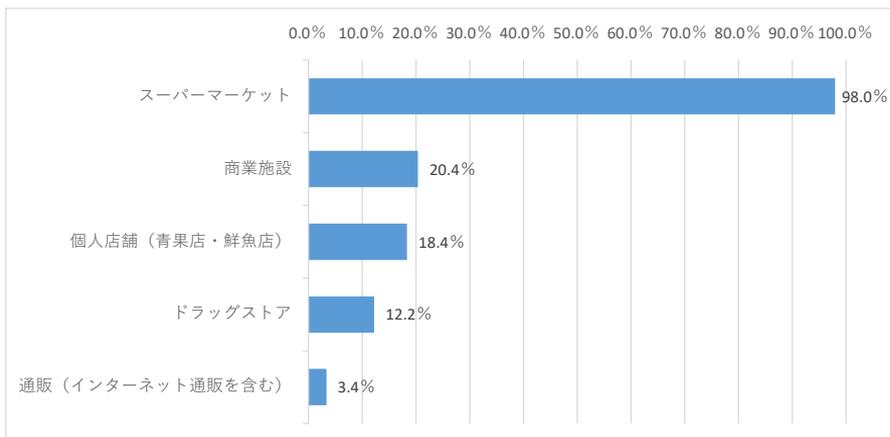
項目	回答数	割合
地元産に特化した生鮮食料品を豊富に取り扱う	94人	63.9%
生鮮食料品の鮮度が良い	86人	58.5%
旬の生鮮食料品がいち早く集まってくる	83人	56.5%
安定・安価な価格の生鮮食料品が提供されている	51人	34.7%
生鮮食料品に関する知識の豊富な人材が従事している	45人	30.6%
全国の生鮮食料品を豊富に取り扱う	43人	29.3%
旬の食材に関する情報などを提供している	28人	19.0%
生鮮食料品の安全・安心が確保されている	27人	18.4%
衛生的な施設で管理されている	17人	11.6%
その他	3人	2.0%
合計	477人	



**問7 あなたは生鮮食料品を主にどのようなお店で購入しますか？（2つまで選択）**

生鮮食料品の主な購入先として「スーパーマーケット」が98%と最も多く、「商業施設」「個人店舗（青果店・鮮魚店）」「ドラッグストア」は1～2割程度の回答がありました。

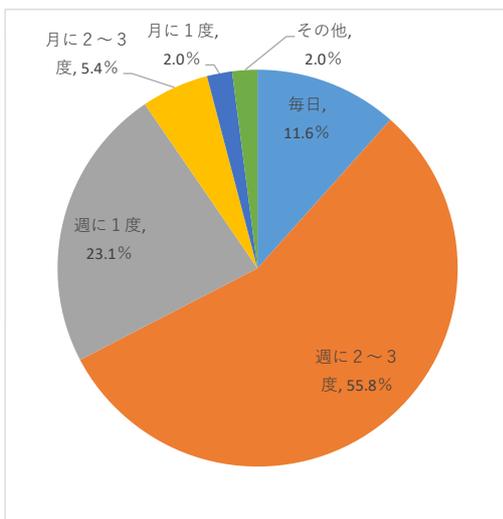
項目	回答数	割合
スーパーマーケット	144人	98.0%
商業施設	30人	20.4%
個人店舗（青果店・鮮魚店）	27人	18.4%
ドラッグストア	18人	12.2%
通販（インターネット通販を含む）	5人	3.4%
合計	224人	



**問8 あなたが生鮮食料品を購入する頻度はどのくらいですか？**

生鮮食料品の購入頻度として多い順に「週に2～3度」が55.8%、「週に1度」が23.1%「毎日」が11.6%の回答がありました。

項目	回答数	割合
毎日	17人	11.6%
週に2～3度	82人	55.8%
週に1度	34人	23.1%
月に2～3度	8人	5.4%
月に1度	3人	2.0%
その他	3人	2.0%
合計	147人	100.0%

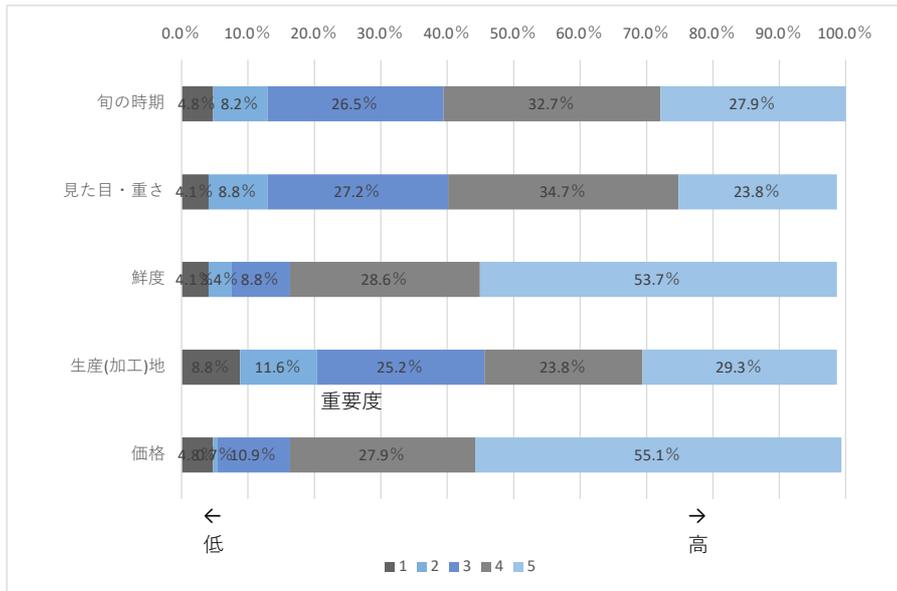


その他の意見として、「配偶者」「親」が購入するので自分では購入する機会がほとんどない。といった回答がありました。

**問9** あなたが「生鮮食品」を購入する際に次の項目についてどの程度重視しますか。

生鮮食品購入時、「鮮度」「価格」を重要視している方が多く半数以上が優先度5段階で一番高い回答がありました。

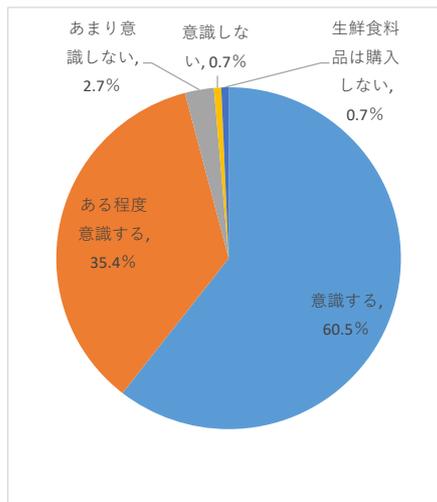
重要度	← 低い								高い →	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
旬の時期	7人 4.8%	12人 8.2%	39人 26.5%	48人 32.7%	41人 27.9%					
見た目・重さ	6人 4.1%	13人 8.8%	40人 27.2%	51人 34.7%	35人 23.8%					
鮮度	6人 4.1%	5人 3.4%	13人 8.8%	42人 28.6%	79人 53.7%					
生産(加工)地	13人 8.8%	17人 11.6%	37人 25.2%	35人 23.8%	43人 29.3%					
価格	7人 4.8%	1人 0.7%	16人 10.9%	41人 27.9%	81人 55.1%					



**問10** あなたは「生鮮食料品の購入時」に安全・安心を意識しますか。

生鮮食料品購入時、安全・安心に対する意識について「意識する」「ある程度意識する」を合わせて95%以上の回答がありました。

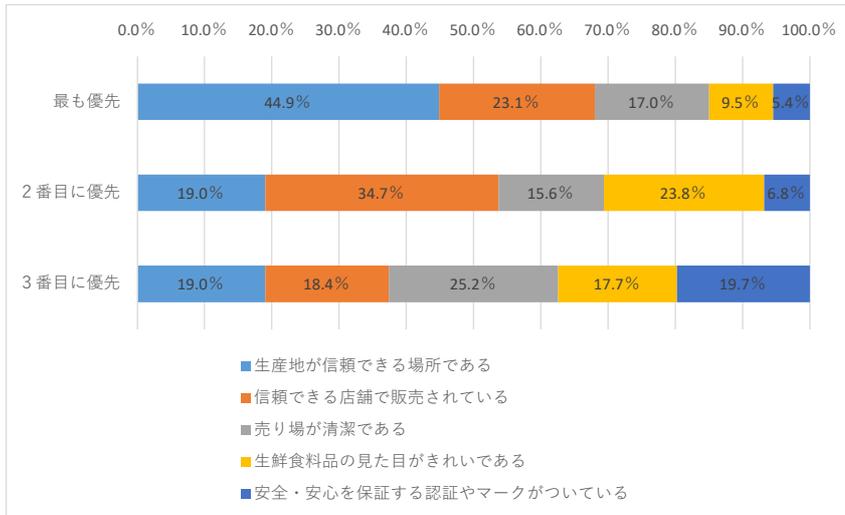
項目	回答数	割合
意識する	89人	60.5%
ある程度意識する	52人	35.4%
あまり意識しない	4人	2.7%
意識しない	1人	0.7%
生鮮食料品は購入しない	1人	0.7%
合計	147人	100.0%



**問11** あなたが「生鮮食料品の購入時」に安全・安心のために優先する項目を次の中から3つ選んでください。

生鮮食料品購入時、安全・安心のために優先する項目について「生産地が信頼できる場所である」を最も優先する回答が44.9%、「信頼できる店舗で販売されている」を最も優先する回答が23.1%と高くなっています。

項目	最も優先		2番目に優先		3番目に優先	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
生産地が信頼できる場所である	66人	44.9%	28人	19.0%	28人	19.0%
信頼できる店舗で販売されている	34人	23.1%	51人	34.7%	27人	18.4%
売り場が清潔である	25人	17.0%	23人	15.6%	37人	25.2%
生鮮食料品の見た目がきれいである	14人	9.5%	35人	23.8%	26人	17.7%
安全・安心を保証する認証やマークがついている	8人	5.4%	10人	6.8%	29人	19.7%

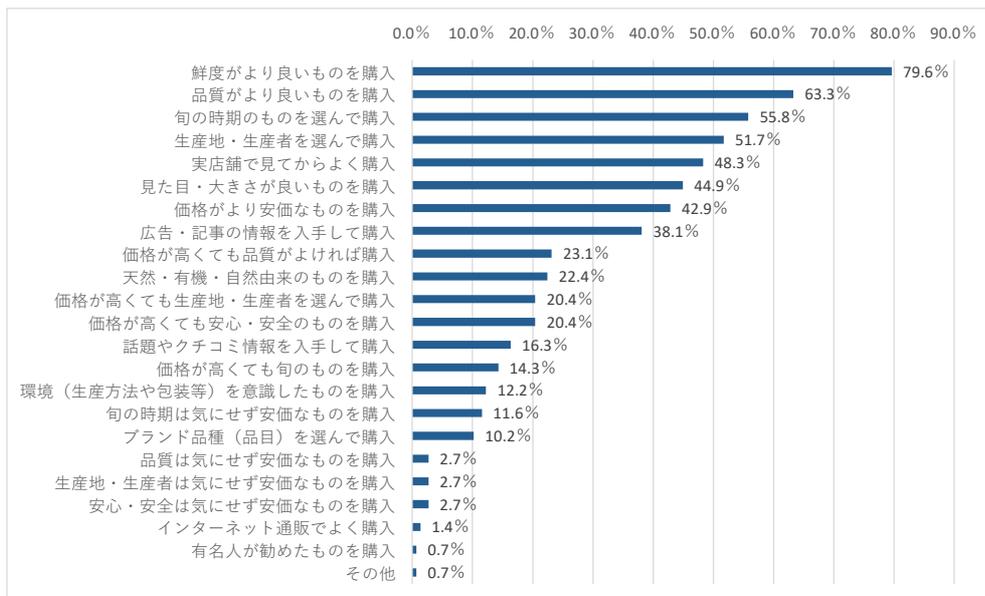


あなたが、生鮮食品を買うときに取り得る行動についてあてはまるものをすべて選んでください。  
(複数回答可)

生鮮食品購入時において、「鮮度がより良いものを購入」が79.6%と最も多く、次いで「品質がより良いものを購入」が63.3%「旬の時期のものを選んで購入」が55.8%、「生産地・生産者を選んで購入」が51.7%とそれぞれ半数以上の回答がありました。

項目	回答数	割合
鮮度がより良いものを購入	117人	79.6%
品質がより良いものを購入	93人	63.3%
旬の時期のものを選んで購入	82人	55.8%
生産地・生産者を選んで購入	76人	51.7%
実店舗で見てからよく購入	71人	48.3%
見た目・大きさが良いものを購入	66人	44.9%
価格がより安価なものを購入	63人	42.9%
広告・記事の情報を入手して購入	56人	38.1%
価格が高くても品質がよければ購入	34人	23.1%
天然・有機・自然由来のものを購入	33人	22.4%
価格が高くても生産地・生産者を選んで購入	30人	20.4%
価格が高くても安心・安全のものを購入	30人	20.4%
話題やクチコミ情報を入手して購入	24人	16.3%
価格が高くても旬のものを購入	21人	14.3%
環境（生産方法や包装等）を意識したものを購入	18人	12.2%
旬の時期は気にせず安価なものを購入	17人	11.6%
ブランド品種（品目）を選んで購入	15人	10.2%
品質は気にせず安価なものを購入	4人	2.7%
生産地・生産者は気にせず安価なものを購入	4人	2.7%
安心・安全は気にせず安価なものを購入	4人	2.7%
インターネット通販でよく購入	2人	1.4%
有名人が勧めたものを購入	1人	0.7%
その他	1人	0.7%

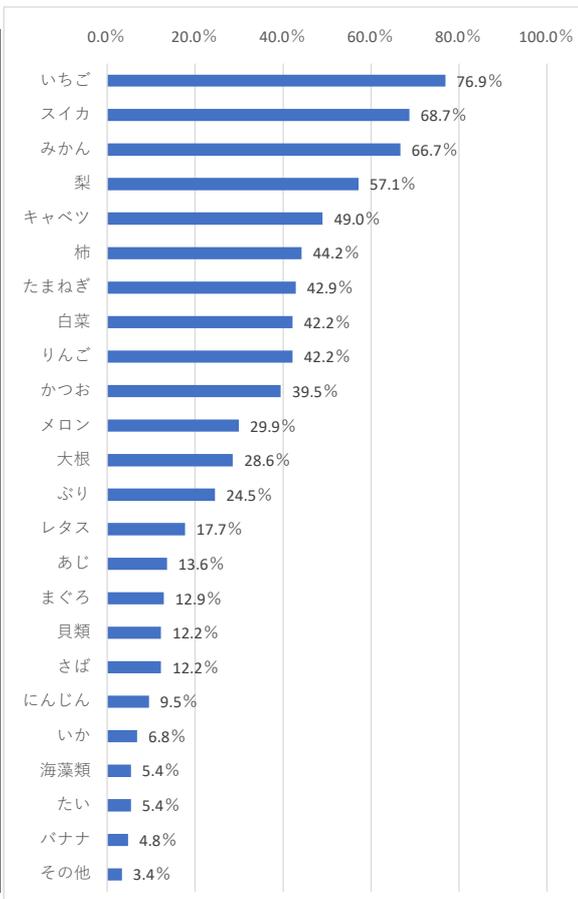
その他の意見：安全と思われるもので、以前食べて美味しかった店や生産者のものをリピート購入する。  
安全、安心のために、発癌性など健康被害の恐れのある食品の購入は避ける。



**問13** あなたが購入するときに「旬」を意識する食品をすべて選んでください。（複数回答可）

購入時旬を意識する食品については多い順に「いちご」76.9%、「スイカ」68.7%、「みかん」66.7%、「梨」57.1%の回答がありました。

項目	回答数	割合
いちご	113	76.9%
スイカ	101	68.7%
みかん	98	66.7%
梨	84	57.1%
キャベツ	72	49.0%
柿	65	44.2%
たまねぎ	63	42.9%
白菜	62	42.2%
りんご	62	42.2%
かつお	58	39.5%
メロン	44	29.9%
大根	42	28.6%
ぶり	36	24.5%
レタス	26	17.7%
あじ	20	13.6%
まぐろ	19	12.9%
貝類	18	12.2%
さば	18	12.2%
にんじん	14	9.5%
いか	10	6.8%
海藻類	8	5.4%
たい	8	5.4%
バナナ	7	4.8%
その他	5	3.4%

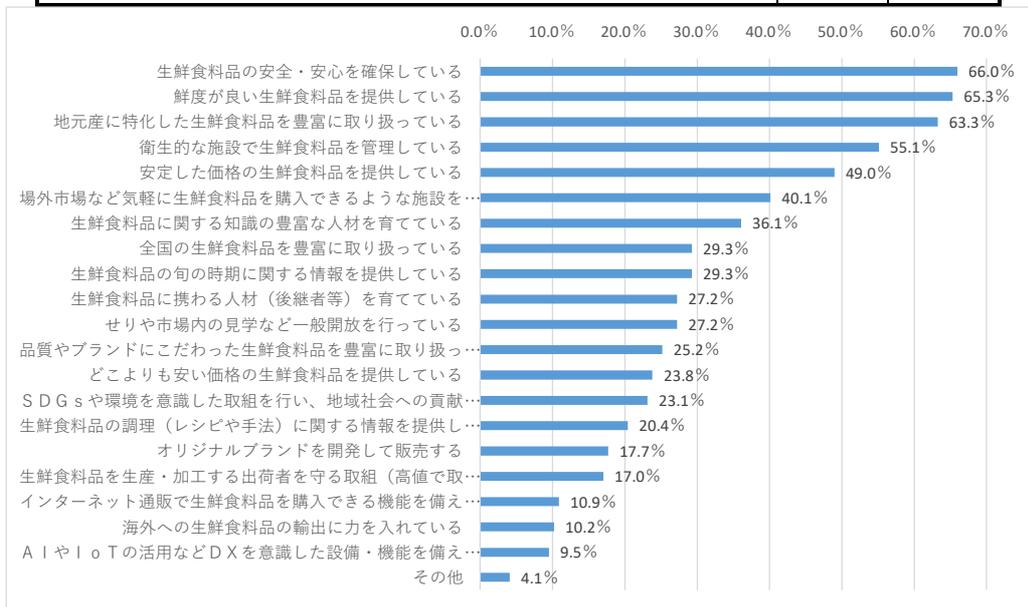


その他の意見として 秋刀魚、桜えび、生しらす  
 筍、トマト、ナス、茗荷、ズッキーニ、枝豆、太葱、とうもろこし  
 ぶどう、さくらんぼ、びわ、桃  
 の回答がありました。

問14 あなたが「静岡市中央卸売市場」に期待することや望むことをすべて選んでください。（複数回答可）

「静岡市中央卸売市場」に望むことは多い順に「生鮮食料品の安全・安心を確保している」が66%、「鮮度が良い生鮮食料品を提供している」が65.3%、「地元産に特化した生鮮食料品を豊富に取り扱っている」63.3%、「衛生的な施設で生鮮食料品を管理している」55.1%と半数以上の回答がありました。

項目	回答数	割合
生鮮食料品の安全・安心を確保している	97	66.0%
鮮度が良い生鮮食料品を提供している	96	65.3%
地元産に特化した生鮮食料品を豊富に取り扱っている	93	63.3%
衛生的な施設で生鮮食料品を管理している	81	55.1%
安定した価格の生鮮食料品を提供している	72	49.0%
場外市場など気軽に生鮮食料品を購入できるような施設を備えている	59	40.1%
生鮮食料品に関する知識の豊富な人材を育てている	53	36.1%
全国の生鮮食料品を豊富に取り扱っている	43	29.3%
生鮮食料品の旬の時期に関する情報を提供している	43	29.3%
生鮮食料品に携わる人材（後継者等）を育てている	40	27.2%
せりや市場内の見学など一般開放を行っている	40	27.2%
品質やブランドにこだわった生鮮食料品を豊富に取り扱っている	37	25.2%
どこよりも安い価格の生鮮食料品を提供している	35	23.8%
SDGsや環境を意識した取組を行い、地域社会への貢献をはたしている	34	23.1%
生鮮食料品の調理（レシピや手法）に関する情報を提供している	30	20.4%
オリジナルブランドを開発して販売する	26	17.7%
生鮮食料品を生産・加工する出荷者を守る取組（高値で取引等）を行っている	25	17.0%
インターネット通販で生鮮食料品を購入できる機能を備えている	16	10.9%
海外への生鮮食料品の輸出に力を入れている	15	10.2%
AIやIoTの活用などDXを意識した設備・機能を備えている	14	9.5%
その他	6	4.1%



その他の意見として

場外市場などで美味しく、安全安心な規格外のものをお得に購入できる。

衛生面で新鮮で綺麗だが、規格外の商品を扱ってほしい。

安全、安心のために、発癌性など健康被害の恐れのある食品を避けてほしい、もしくは提示してほしい。

学生のインターンを受け入れる

静岡中央卸売市場についてよくわからないので、正確で分かりやすい情報を市民届く方法で発信してほしい。

市民に対して、どんな施設で、一般市民がどんな事ができるのかという情報をもっと行き届くようにしてほしい。

といった回答もありました。

## 所感

「中央卸売市場」の認知度は85%と高い結果になった。旬であったり鮮度に優れた生鮮食料品を取り扱う場として認知されている一方で実施しているイベントについてはどのイベントも半数以上が知らないとの回答になった。

安全・安心な生鮮食料品を安定的な供給という本来機能だけでなく、今後賑わい等を意識してイベントにも力を入れて行っていくのであればよりPRが必要と感じた。

生鮮食料品全般に関する意見としては品質・鮮度といったものから生産地や売り手全般の信頼性についてを優先する回答が多く見られました。その一方で施設のイメージでは衛生面あまり高い回答数を得られなかった。

今回の市政アンケートモニター調査の結果を参考に、施設のあり方についての検討を深め、今後の関連施策がより良いものとなるように努めてまいります。